

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2013/2

平成25年 新年賀詞交歓会を開催	1
特集 緊急課題対応事業（海外展開支援）タイ産業視察団報告 2～3	
労働トラブル処理制度のご案内	3
再発見！連携のチカラ No.66 京都府砕石協同組合（京都府）	4
うちの組合キャラクター キララ商店街事業協同組合	4
中央会NEWS ・京都府知事・京都市長との合同懇談会	
・女性のためのキャリアアップセミナー	5
会員団体活動紹介 小水力発電による自然エネルギーの利用／嵐山保勝会	6
会長コラム No.5 養蚕業	7
京都経済お天気	7
新加入会員紹介	8

平成25年 新年賀詞交歓会を開催

本会では、1月4日（金）、京都ブライトンホテルにおいて、恒例の新年賀詞交歓会を開催した。府内中小企業団体の代表者をはじめ、行政機関、関係機関等より約300名が参集し、年頭の挨拶を交わした。

渡邊隆夫会長は、「組合をはじめ中小企業者の連携した取組がますます重要となる。中央会としても、京都の中小企業や組合による積極的な取組が一層進展するよう、引き続き全力で取り組んでいく」と力強く挨拶を述べた。

ご来賓を代表して、山田啓二京都府知事、門川大作京都市長よりご祝辞を賜った後、新年の門出を祝い高崎秀夫一般社団法人京都銀行協会会長のご発声により伏見の銘酒で乾杯を行い、あらたなスタートをきった。

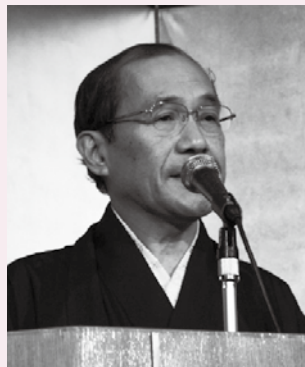
今回、永年にわたり小倉山山頂の清掃ボランティア活動をされている大辻啓夫氏に対し、感謝状を贈呈した。



開会挨拶：渡邊会長



祝辞：京都府
山田知事



祝辞：京都市
門川市長



乾杯：京都銀行協会
高崎会長



中締め：池本副会長



大辻氏への感謝状贈呈



～緊急課題対応事業（海外展開支援）～ タイ産業視察団報告



KPN Sakaguchi Co.,Ltd.新工場にて

少子高齢化に伴う国内市場の縮小や歴史的な円高に直面する中、国内の中小企業が発展するためには、海外市場の開拓や海外拠点の設置など海外展開による対応が急務となっています。

本会では、京都府内の中小企業の国際化対応への取り組みを促進することを目的に、タイのバンコク近郊の工業団地に進出している日系企業を訪問し、海外展開の状況等を把握する産業視察を平成25年1月12日（土）～16日（水）の間に実施し、「タイ産業視察団」（団長：安藤源行 本会副会長 協同組合日新電機協力会 理事長）を派遣いたしました。この視察の報告会は、3月頃に開催する予定です。（参加者：会員組合員企業の経営者等 36名）

視察先・視察内容等

- アマタナコン工業団地（バンコクの南東約60km 面積2,400ha、企業数約550社）
 - ・ KPN Sakaguchi Co.,Ltd.（自動車部品の製造、ミシンの部品製造等）
 - ・ 商工組合中央金庫、B.O.I（行政関係団体）等との懇談会
 - ・ Koryo (Thailand) Co.,Ltd.（射出成形、押出・延伸、組立・印刷、金型製作等）
 - ・ OTA TECHNO PARK（東京都大田区の中小企業向け集合工場）
 - ・ Ezaki industrial (Thailand) Co.,Ltd.（過給器用潤滑油戻し管製造等）
- ナワナコン工業団地（バンコクの北約50km 面積1,039ha、企業数約230社）
 - ・ Nissin Electric (Thailand) Co.,Ltd.（受託金属部品加工及び組立等）
 - ・ Kyodo Die-Works (Thailand) Co.,Ltd.（アルミ押出金型の製造等）

＜アマタナコン工業団地＞



KPN Sakaguchi Co.,Ltd.新工場内



阪口社長より説明を受ける安藤視察団長



商工組合中央金庫、B.O.I（行政関係団体）等との懇談会



Koryo (Thailand) Co.,Ltd

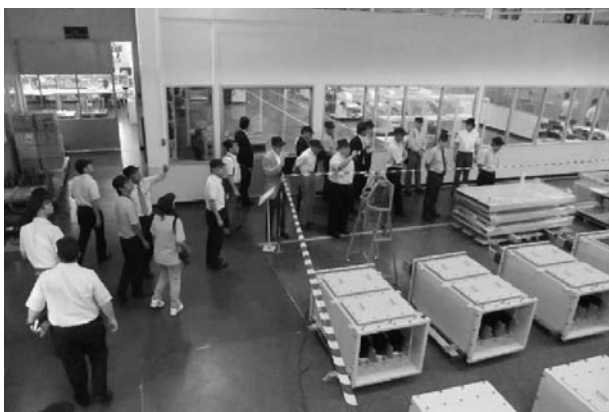


OTA TECHNO PARK 正門にて



Ezaki industrial (Thailand) Co.,Ltd.

<ナワナコン工業団地>



Nissin Electric (Thailand) Co.,Ltd.内



Kyodo Die-Works (Thailand) Co.,Ltd. にて

労働トラブル処理制度(あっせん)のご案内

京都府労働委員会 075-414-5733

<http://www.pref.kyoto.jp/kyoroi/>

配置転換に応じない、退職の条件が折り合わない等、事業主と労働者の間の労働条件等に関する紛争の円満解決に向け、公平・中立の立場のあっせん員が労使の話し合いをとりもちます。

手続は簡単・無料！

秘密厳守で、早い解決を目指します。

※労働委員会（京都市内）のほか福知山市内でのあっせん開催も可能です。

また、労働組合との紛争にも対応しています。



産学公連携で砕石場跡地の緑化推進をめざす！

京都府砕石協同組合（京都府京都市）

砕石場跡地の緑地化が課題となる中、産学公連携により早期緑化に取り組んでいる。植樹された植物が順調に成長し、大きな期待がよせられている。

背景と目的

コンクリートの骨材やアスファルト舗装、鉄道の敷石など、土木建築用の岩石を採取したあとの採石場跡地は、岩盤がむき出しの状態では保水できる土壌ではなく植樹しても水不足となり枯れてしまう。森林は、地球温暖化の要因とされるCO2を吸収するだけでなく、水を蓄えるダムとしての機能、洪水や地滑りなどを防ぐ地盤保持機能などを有しており、森林の減少は自然環境への影響が大きく、砕石場跡地の緑地化が課題となっている。

このような中、砕石業者により組織されている同組合では、平成22年度より京都府及び中央会の支援を受け、吸水性ポリマーを使用した採石場跡地の緑地化及び山林の復元に取り組んでいる。

事業・活動の内容

同組合では、水枯れ防止対策として「吸水性ポリマー」を使用し、あらかじめ培養した保水性土壌苗キットを準備して、採石場跡地や岩盤法面などに削岩機で穴を開けたところに差し込むことで早期緑化を目指した。苗については、関係機関と連携し、黒松、蔦などの比較的乾燥に耐えられる近隣の国産種を選定して使用することで、外来種による環境変化の防止にも考慮している。

また、京都府立北桑田高等学校（以下、北桑田高校）の森林リサーチ科及び吸水性ポリマーを開発した地元京都の企業と連携し、どこでも簡単に施工できる保水性土壌苗キットの開発に取り組んでいる。事業開始当初はプラスチック製の育苗筒を使用していたが、プラスチックは丈夫

で加工しやすいものの、移植後、苗木が大きくなって容器は半永久的に残り自然に還ることがないことから、北桑田高校では、生分解性の育苗筒の研究も並行して取り組み、植樹した苗木の成長を観察している。



砕石場跡地への植樹



北桑田高校において研究している育苗筒

成果

砕石場跡地の緑化は、水不足など成長過程で諸問題が発生し維持管理が難しいが、給水ポリマーを用いた壤苗キットを利用することで早期緑化を期待することができ、既に植樹された植物は順調に成長している。府県外施工では宮崎県の砕石場で実施、こちらも順調に成長しており、緑化事業に対して大きな期待がよせられている。

また、同組合では、災害時に重機や砕石を提供する災害時協力協定を平成19年5月に京都府と締結し、大規模災害時に地域に貢献できる体制を整えるとともに、採石場跡地の緑化への取組等が評価され、平成23年1月に全国中央会で実施された「地域活性化貢献組合啓発・普及事業表彰式」において優秀組合表彰を受賞した。

《組合DATA》

京都府砕石協同組合
〒668-0041 京都市中京区西ノ京北聖町68番地1
リシェス二条901号
☎ 075-821-2267 FAX 075-821-9301

うちの組合キャラクター

ここでは、組合の活動をPRする
組合オリジナルキャラクターをご紹介します。



キララちゃん

（キララ商店街事業協同組合）

キララっていいです。

京田辺市のキララ商店街にすんでるよ。

チャームポイントは大きなおめめかなあ？

しょうらいのゆめはアイドルだよ。

いつも元気いっぱいだけど

実はちょっとさびしがりやなんだ。よろしくね☆

《組合DATA》

キララ商店街事業協同組合
理事長 田原 剛
〒610-0361 京都府京田辺市河原10-70 トモミ堂
☎ 0774-63-5267 Fax 0774-63-5267
URL <http://www.kiraramall.jp/>

※本コーナーで掲載を希望される場合は、京都府中央企画調整課（☎ 075-314-7131）まで。

京都府知事・京都市長との合同懇談会を開催

本会では、京都府・京都市協調による中小企業支援策の更なる推進、オール京都体制での本会事業の拡充強化等を図るとともに、京都の中小企業の振興発展を改めて目指すことを目的に、初の試みとなる京都府知事・京都市長と本会役員との合同懇談会を12月25日（火）、鶴清において開催した。京都府からは山田啓二知事、太田昇副知をはじめ幹部の方が、京都市からは門川大作市長、塚本稔副市長をはじめ幹部の方が、また本会からは渡邊隆夫会長をはじめ45名の役員が出席した。

懇談会では、渡邊隆夫会長より山田啓二知事、門川大作市長に要望書を手渡され、終始和やかな雰囲気の中で懇談を行った。府・市への要望は、重点要望事項と分野別要望事項からなり、重点要望事項では、「万全な資金繰り対策の継続・強化」、「中小企業のBCP（事業継続計画）策定支援」、「地域中小企業の人材確保・定着支援事業の継続支援」をあげている。更に、京都府には「北部地域振興策の強化」を、京都市には「公契約に関する基本条例の早期制定」をあげ、府市強調による中小企業支援策の更なる推進を求めている。



女性のためのキャリアアップセミナーを開催

1月23日（水）、京都国際ホテルにおいて、キャリアアップを目指す中小企業の女性経営者、女性幹部、組合事務局役員等の方々を対象に、「女性のためのキャリアアップセミナー」を開催した。

第1部のセミナーでは、株式会社ウィズネスの代表取締役 本田妃世氏を講師に招き、「即、現場で活かす！お客様の怒りをしずめるクレーム対応術」と題した講演を拝聴した。本田氏はクレーム増加の背景について、「お客様の意識の変化、CS経営の浸透、企業の不祥事の多発があげられる。クレームはお客様からのラブレターであり、同時にその会社の弱点でもある。期待のないところにクレームは発生しない。」と説明された。また、クレーム対応については、クレーム対応事例を基に問題点・対応法について意見交換を行った後、クレーム対処の3ステップとポイントについて説明され、「クレーム対応はお客様を迎える時点から始まっており、さわやかな笑顔や適切な言葉遣い、身だしなみ等のマナーは、あなたの身を守る鎧である。クレームを引きずると今後の対応が一層困難になる。また、お客様の捨てゼリフは了解のサインとして真摯に受け止め、今後の改善につなげる。」と結ばれた。



第2部の交流・懇談では、終始和やかな雰囲気の中、本セミナー参加者による自由懇談を行い、業種を超えたネットワークづくりを行う有意義な場となった。

平成25年

新入社員研修



少人数の新人研修に最適です。
二日間の研修を通して学生から社会人への意識の切り替えをお手伝いします。

受講料 2日間 42,000円
※ご希望の1日のみ、
¥25,200でご受講いただくこともできます。

早期申込割引
12月中のお申し込みで
掲載価格より **10% OFF!**

	1日目	2日目
①	2月19日(火)	2月20日(水)
②	3月7日(木)	3月8日(金)
③	3月26日(火)	3月27日(水)
④	4月2日(火)	4月3日(水)
⑤	4月16日(火)	4月17日(水)
⑥	4月25日(木)	4月26日(金)
⑦	5月16日(木)	5月17日(金)
⑧	5月28日(火)	5月29日(水)

講習時間 10:00 ~ 17:00 (6時間)

株式会社アイシーエル

オーダーメイド研修・講師派遣承ります。お気軽にお問い合わせください。

ICL

☎075-254-7311

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail seminar@icl-web.co.jp

セミナー会場

京都府京都市下京区函谷鉾町 80

京都産業会館 2階 アイシーエル研修室

営業時間 9時 ~ 18時 (土・日・祝日は休業)

小水力発電による自然エネルギーの利用 ～ 環境にやさしい渡月橋の灯り ～



取水口をふさぐと発電量が下がるため、毎日、川から流れてくる落ち葉やゴミを取り除く作業を行う。



京都府官公需適格組合協議会の視察

嵐山保勝会では、平成17年に常設灯の設置されていなかった「渡月橋」に常夜灯の電力をまかなう水力発電施照明設備を設置、福島第一原子力発電所事故後、小水力発電への関心は全国的に高まっており、同会の取組が注目されている。

設置にあたっては、平成11年に京都議定書が締結されたこともあり環境保全に着目し、一級河川の流れを利用した小水力発電による自然エネルギーを利用した照明設備を設置することとした。一級河川に小水力発電設備を設置するのは国内初の事例となり、河川管理や景観保全など多くの課題を関係機関と調整し、行政等支援の活用、京都市内の企業及び会員からの寄付等により実現した。

小水力発電設備への関心は高く、毎年多くの方々が視察に訪れている。昨年12月7日(金)には、京都府官公需適格組合協議会のメンバーも視察に訪れ、嵐山保勝会の小水力担当理事の吉田憲司氏より、小水力発電の取組について説明を受けた。

観光景勝地の美化の維持及び観光地としての魅力向上に取り組む嵐山保勝会では、地元中学生と共に、里山の手入れや河川の清掃等も行い、子どもたちに環境保全の必要性を伝えている。

《団体DATA》

嵐山保勝会

〒616-8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町40番地

☎ 075-861-0012 FAX 075-862-1838

URL <http://www.arashiyamahoshokai.com/>

京都府中小企業団体中央会 機関紙「協同」 平成25年度有料広告の募集について

本会では、平成25年度に発行する機関紙「協同」の有料広告を募集しています。

得られた広告料収入は、中小企業組合をはじめ傘下の中小企業者の経営に役立つ有意義な情報提供事業を行うため、有効に活用致します。

■機関紙「協同」について

- ①発行日 毎月1日
- ②発行部数 1,200部
(1月号及び6月号は1,500部)
- ③サイズ等 A4版 8ページ、2色刷り
(1月号及び7月号は16ページ)
- ④配布先 本会会員、関係団体、行政、報道機関等

■掲載対象

本会会員組合、特別会員、賛助会員及び会員組合傘下企業。

■広告掲載内容について

広告の内容が以下に該当する場合は、掲載を拒否致します。

- ①公の秩序または善良の風俗に反するもの
- ②政治活動・宗教活動・意見広告に関するもの
- ③その他広告媒体に掲載する広告として妥当でないと会長が認めるもの

■掲載サイズ及び料金について

サイズ	掲載料 (1回あたり)	年間掲載料
A 4 全 面 縦27.2cm×横18.5cm	50,000円	480,000円 @ ¥40,000
A 4 1/2 縦13.3cm×横18.5cm	30,000円	240,000円 @ ¥20,000
A 4 1/3 縦8.8cm×横18.5cm	20,000円	120,000円 @ ¥10,000
A 4 1/6 縦4.3cm×横18.5cm 縦8.8cm×横9.1cm	10,000円	96,000円 @ ¥8,000

※掲載場所につきましては、ご相談の上、本会指定の場所となります。

■申込締切

平成25年度年間通しての掲載を希望される場合は、平成25年2月28日(木)までにお申し込み手続きをお願いします。なお、単月の有料広告につきましては随時募集しておりますので、お気軽にご相談下さい。

<お問合せ・お申込先>

京都府中小企業団体中央会 担当：企画調整課

☎075-314-7131

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地
京都府中小企業会館4階

確定申告

ネットなら
便利!

国税庁ホームページで
申告書が作成できます。
確定申告 検索

申告と納税

所得税・贈与税
3月15日(金)まで

消費税及び地方消費税(個人事業者)
4月1日(月)まで

所得税の確定申告の税務署での相談・申告書の受付は、
2月18日(月)からです。

振替納税をご利用の方

(振替日)

申告所得税 **4月22日(月)**

消費税及び地方消費税(個人事業者) **4月24日(水)**



1300メートルにも及ぶ長い長い生糸は、日本の輸出産業として世界を席巻する圧倒的な花形産業であり、それによって獲得されたポンドやドルによって日本は強国となる。

では、なぜ人件費の安い清や、もっと蚕の唯一食べる桑の木が育ちやすい、土地の広い大きな国で養蚕業が起らなかったのか。

理由は簡単だ。品種改良された家蚕と呼ばれる虫は極めて神経質だ。衛生と言う学問にも似たことを、一般の農家が極めて易々とやってのける国民がどこにもいなかった。世界で唯一そのような良質な国民が存在したのが日本だった。

良質の第一は、倫理と責任感が日本人の場合、特に強かった。産業として成立するためにはチームが必要だ。そのチームは誰が欠けても代りがいる。そして責任をもってチームとしての仕事を全うする。まずこのような人たちが必要だ。

次に読み書きができる。すなわち20世紀以前の世界で字が読めるということは、殆どの国では一部の人たちに限られていた。例えば、当時の世界一の文明国、大英帝国の識字率は26%と言われた。多分、大英帝国の次の文明国であるドイツ、オーストリア帝国でも20%以上あれば上等だっただろう。ロシア、アメリカに至っては10%以下だったかも知れない。

ところが、なんと日本だけが90%以上の識字率を誇っていた。白人国の最高が26%、まして中国や朝鮮をはじめとしてアジアの国々においては5%前後だっただろう。

この日本人の倫理感と識字率がダントツの世界一だったこと。そして白人の女性たちが急にスカートを着るようになり、そのためストッキングの需用が忽然と起り、生糸（絹糸のもと）が世界的な商品となった。

結果としてその後、字が読める軍隊が世界で初めて日本軍として誕生し、清・露の二つの大戦争に勝利したのは当然である。因にその少し前までの戦争、アメリカの南北戦争を含めて、字の読めない軍隊の戦いだった。字が読める軍隊の出現は20世紀の第一次世界大戦まで待たなければならなかった。

渡邊 隆夫

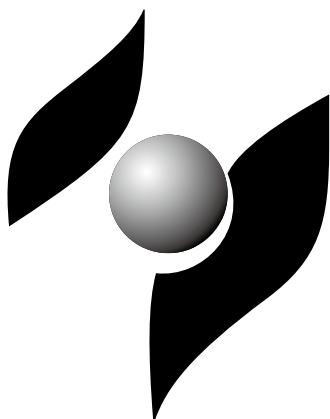
京都経済お天気

中小企業団体情報連絡員12月分報告より

■景況感は冷え込んだまま推移

	業界景況天気図	概 況
全 体	11月 → 12月 ☔ ☔	中小企業を取り巻く経営環境に大きな変化はなく、各業界の景況感は冷え込んだままの状況で推移している。先行き不透明な状況に不安感は拭いきれないものの、新政権の緊急経済対策及び支援策への期待は高まっている。
製造業 11月 ☔ ↓ 12月 ☔	繊維工業 ☔ ☔	依然として非常に悪い状態で推移している。受注に関しても厳しい状況に変わりはない。原材料の生糸が高値で推移しており、加えて円安が進む中で生糸価格に追い打ちが掛かり、コスト吸収が一段と厳しくなっている。
	出版・印刷 ☔ ☔	売上高・販売価格・収益状況・取引条件・資金繰り・設備操業度と各調査項目において減少または悪化となっており、依然として厳しい状況で推移している。
	鉄鋼・金属 ☔ ☔	電気・電子関係は停滞したまま先行きが見えない状況で、設備関係も同様である。自動車関係も受注が落ち込んだまま横ばいである。企業によっては資金繰りも悪化してきているのが現実である。
	一般機械等 ☔ ☔	グローバル化は中小製造業において第一義的に対応すべき状況にある。円高を背景に中国、韓国等の企業の日本市場への参入は加速しており、厳しい価格競争に曝されている。海外進出が困難な中小製造業において、海外の中小製造業と連携する方策等、新しいビジネスモデルが稼働し始めている。
	その他製造業 ☔ ☔	プラスチック製品製造業界では、売上高の減少が尾を引いたままで越年。先行き更に電気料金値上げ等懸念要因が広がるなかで、政局の変化による「危機突破」緊急経済政策の実施が待ち望まれる。
非製造業 11月 ☔ ↓ 12月 ☔	卸 売 ☔ ☔	生鮮食料品卸売業界では、量販店やコンビニなど元旦営業が常態化し、「年末商戦」は死語となりつつあり、通常通りの営業となった。期待された年末商戦であったが、年末12月の商いとして、初めて500億円の大台を割り込む結果となった。
	小 売 ☔ ☔	燃料小売業界では、消防法の改正により地下タンクの規制が強化され、埋設後40年・50年経過の地下タンクの漏洩防止措置の義務付けの期限が迫っている。組合員給油所の自己負担金は数百万円となり、今後の投資回収の目途もないため、12月～1月にかけ府内で8ヶ所以上の給油所が廃止する予定である。
	商店街 ☔ ☔	年末の歳末セール、特に29日から31日の売上は30日の雨の影響もあり、前年よりも売上は増加せず、店によっては昨年よりも減少しているという声もあった。冬季賞与の平均支給額が昨年より減少した等の報道、平成25年4月から実施される電気料金の値上げを控え、更に財布の紐が固くなった感がある。
	サービス ☔ ☔	旅行業界では、前年同月比でみると国内宿泊85.85%、観光・入園・食事など99.13%、バス85.80%である。海外商品の売上は100.58%とまずまずであるが、件数は減少している。総合的に国内旅行、特にバスの利用がかなり減少している。海外向けは前年とほぼ同様であり、時期的なものと思われる。
	建 設 ☔ ☔	衆議院選挙終了後から引き合いが増えている。この2月・3月には業況に好転がくるような期待感はある。
	運輸・倉庫 ☔ ☔	物量については、年末の活気が感じられない状況となった。燃料価格は落ち着いているが、予断を許さない。タクシー業界では、乗務員数は徐々に減少しており、募集すれど補充がままならない状況が続いている。

☔ 快晴 DI値 40以上	☔ 晴れ 20～40未満	☔ くもり 20未満～△20未満	☔ 小雨 △20～△40未満	☔ 雨 △40以上
---------------	--------------	------------------	----------------	-----------



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

◆◆◆◆◆ 新加入会員紹介 ◆◆◆◆◆

※掲載につきましては、掲載のご承諾を頂いた会員及びその内容を掲載しております。

一般会員
会 員 名 京都製氷販売協同組合
所 在 地 京都市中京区富小路通夷川上る大炊町360番地
代 表 者 理事長 荒川 昇治
設立年月日 昭和28年6月2日
組合員資格 製氷販売業

特別会員
会 員 名 高橋食品工業株式会社
所 在 地 京都市伏見区向島善阿弥町62
代 表 者 代表取締役 高橋 孝幸
設立年月日 昭和29年8月1日
主な事業 納豆製造業
U R L <http://www.e-nattou.jp>

会 員 名 株式会社はまー
所 在 地 京都市右京区花園春日町9番地
代 表 者 代表取締役 人羅 賢司
設立年月日 昭和22年4月1日
主な事業 水産練製品製造業
U R L <http://www.kyo-kamaboko.com>

会 員 名 株式会社はーと&はあとライフサポート
主な事業 住宅及び各種施設への配食業務

なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、
積み立てる、備える、管理する…

京都銀行は、人生のさまざまなシーンで

皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

京都銀行

<http://www.kyotobank.co.jp/>

お詫びと訂正 協同2013年1月号「特集 2013年中小企業が目指す姿」(P7)の記事内に誤りがありました。

関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

(誤) 出典：日経新聞 ⇒ (正) 出典：京都新聞

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「柴漬け色」です。

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

2/2013 平成25年2月1日発行 通巻794号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp